

第38回広島大学経営協議会議事要録

日 時 平成24年11月15日(木) 13時20分～14時00分

場 所 広島大学学士会館(2階「レセプションホール」)

出席者 学外委員：有本，大南，小笠原，川本，北島，郷，佃の各委員
学内委員：浅原，坂越，土屋，岡本，茶山，平野の各委員

列席者 川崎副学長，富永副学長，西口監事，間田監事，竹内学長補佐，坂下学長特命補佐，橋爪学長特命補佐，三嶋学長特命補佐，古澤副理事，飛田副理事，松浦副理事，野呂瀬副理事，青山副理事，相原副理事，山脇副理事，東田副理事，渡邊副理事，森副理事，加藤副理事，高橋副理事，坂田副理事，三井副理事，甲斐副図書館長，河村学長支援グループリーダー，寺本法学部長(代理)，宜名眞経済学部長(代理)，吉栖医学部長，菅井歯学部長，杉山薬学部長，吉田総合科学研究科長，勝部文学研究科長，棚橋教育学研究科長(代理)，西村社会科学研究科長，出口理学研究科長，高島先端物質科学研究科長，吉田工学研究院長，谷口生物圏科学研究科長，小林医歯薬保健学研究院長，梯医歯薬保健学研究院副研究院長，藤原国際協力研究科長(代理)，木下法務研究科長，神谷原爆放射線医科学研究所長，高萩評価委員会委員長

※ 以下，発言内容は，○：学外委員，◇：学内委員を示す。

(開会)

開会に当たり，浅原学長から挨拶及び委員の紹介があった。

(議事1)

● 平成24年度補正予算について

(浅原学長提案・平野理事(財務・総務担当)説明，別紙1)

◇ 平成24年度当初予算及び6月補正予算の編成以降，収入及び支出の増減が見込まれ，配分財源が生じること及び想定できなかった事由が生じていることから，補正予算を編成する。

まず，今回の補正予算額(増額補正)は，15.14億円であり，6月補正後予算(761.20億円)を合わせた補正後予算額は，823.51億円となっている。

「収入の増減」(繰越分を除く。)については，大学分が学生納付金収入の減により0.21億円の減，病院分が診療報酬改定等により14.58億円の増，共通分が補助金収入及び施設整備費補助金の増により0.77億円の増となっている。また，「支出の増減」(決算配分額を除く。)については，大学分が，人件費予算の増額補正，教育研究経費，全学共通運営経費等の減額補正，特別事業経費の減額補正等により0.21億円の減，病院分が，病院収入増を病院に配分するため14.58億円の増，共通分が，受託研究等収入，補助金収入等の増減により0.77億円の増となっている。

このうち，病院分については，新診療棟整備に係る設備整備のため，霞キャンパス再整備事業に15億円を充当することとし，運営費交付金を財源として特定した上で，業務達成基準を適用することとする。

なお，決算配分について，大学全体での決算剰余金が生じた場合には，本学の第2期中期目標期間における優先課題である事業に活用することとし，その際は，文部科学大臣に繰越の承認申請をする予定である。

以上の提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，役員会へ付議することとした。

(議事 2)

● 平成 25 年度予算編成の基本方針について

(浅原学長提案・平野理事(財務・総務担当)説明, 別紙 2)

◇ 9 月に財務省へ要求された平成 25 年度文部科学省概算要求の状況及び本学の「行動計画 2012」等を踏まえて、現時点における本学の平成 25 年度予算編成の基本方針を策定するものである。

文部科学省から財務省に提出された概算要求における運営費交付金要求額は、256.3 億円で、対前年度予算額 1.7 億円の減となっている。

大学改革促進係数は 1.3%減(対前年度 2.3 億円減)で算定されており、あわせて、給与改定臨時特例法に準じた給与削減相当額(運営費交付金削減予定額)(対前年度 15.7 億円減)が盛り込まれている。

なお、授業料免除枠の拡大が昨年度に引き続き要求されており、政府予算案において確定すれば、本学においても同趣旨に沿って対応することとする。

この運営費交付金削減(2.3 億円減)に対応するため、共通人件費(標準教員人件費を除く)は対前年度 0.9 億円減、大学分(基盤的経費を除く物件費)は対前年度 1.0 億円減、病院分(教育研究診療経費相当分)は 0.4 億円減とする。

このため、学内予算編成では、教育研究に直接必要な基盤的経費(学士課程基盤教育費、教育研究基盤経費)については、積算単価を減額しないこととするが、厳しい財政状況の中で基盤的経費、共通人件費等を確保するため、管理的経費は対前年度 5.0%減とし、その他の経費(基盤的経費、共通人件費を除く。)については対前年度 2.0%減とする。また、共通人件費については、平成 24 年度補正後予算額の 1.0%減を基礎として当初予算を編成する。

部局長裁量経費については、部局長裁量経費(教育)の配分積算を見直す。また、部局長裁量経費(管理)については前年度予算額を部局長裁量経費(教育)に組み替える。

特別事業経費については、第 2 期中期目標期間内に想定される事業へ弾力的・機動的に充当するため、平成 25 年度も引き続き確保する。

平成 24 年度決算で生じる過不足額の配分(決算配分)のうち、各部局等の決算残については、部局間貸借の範囲内において決算配分を行う。

なお、今後、国の予算編成状況等を見極めつつ、学内において検討を重ね、12 月末頃の政府予算案内示を予算編成に反映させた上で、平成 25 年度当初予算(案)を編成し、3 月開催の経営協議会において審議する。

以上の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(議事 3)

● 役員退職手当規則の改正について

(浅原学長提案・平野理事(財務・総務担当)説明, 別紙 3)

◇ 本学においては、大学教員の定年年齢を法人化前の 63 歳から法人化以降 65 歳に引き上げたことに伴い、63 歳年度末日の翌々日以降に、職員から引き続いて役員となった後に退職した場合、63 歳年度末日の翌日から役員となった日の前日までの期間は、国の退職手当の積算対象期間に含まれないため、運営費交付金が措置されない。そのため、差額については、大学が負担する必要がある。

そこで、大学教員と役員間の在職期間の通算規定の例外措置として、63 歳年度末日の翌日以後の大学教員としての在職期間は通算しないこととし、国の退職手当の積算と同額となるよう、役員退職手当規則を改正する。

以上の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、平成 24 年 12 月末日までに役員会へ付議することとした。

(議事 4)

● 平成 24 年度人事制度改正の方向性について

(浅原学長提案・平野理事(財務・総務担当)説明, 別紙 4)

◇ 本学の人事制度改正に当たっては、国家公務員の人事制度改正について、平成 24 年人事院勧告（50 歳代後半層における昇給・昇格制度の見直し）、国家公務員退職手当法の改正（退職手当の支給水準の見直し）といった動きがあることから、国会の動向を注視しつつ、法案審議の状況を踏まえながら対応することとする。

また、諸手当及び労使協定の見直しについては、平成 25 年 1 月の規則等改正に向け、組合及び過半数代表者との協議を進めることとする。

以上の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

（議事 5）

● 平成 24 年 12 月期役員の期末手当の支給額について

（浅原学長提案・平野理事（財務・総務担当）説明、別紙 5）

◇ 学長及び監事（常勤に限る。）に支給する期末手当の支給額については、役員報酬規則第 7 条第 5 項の規定において、当該役員の在職期間における業績を勘案し、経営協議会の議を経て、100 分の 10 の範囲内で増額し、又は減額した額とすることができることとなっているが、平成 24 年 12 月期においては、特に増額又は減額を行わないこととする。

以上の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

（議事 6）

● 広島大学の土地の有償譲渡について

（浅原学長提案・平野理事（財務・総務担当）説明、別紙 6）

◇ 江田島市内にある本学附属小学校臨海実習施設用地について、江田島市が計画する自然環境体験学習事業の用地とするため、江田島市から本学の土地の有償譲渡について要望があった。

用途の公共性に鑑み、また、本用地に建設されている施設は老朽化が進んでおり稼働率が低迷していることから、資産の有効活用に資すると考える。

そこで、国立大学法人法に基づく中期計画の「大学の重要な財産の処分」に係る変更手続を行うことについて、文部科学省に協議することとする。

以上の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会に付議することとした。

（報告 1）

● 経営協議会学外委員からの指摘事項への対応について

（浅原学長報告、資料 1）

◇ 広島大学経営協議会（第 11 回～第 37 回）において学外委員から指摘のあった事項に対する本学の対応状況について、報告があった。

学外委員と学生との意見交換のテーマについては、双方の意見を聴いた上で決めること、実施に当たっては、教職員は傍聴のみとせず、意見によっては回答させることとした。

（その他）

川本委員から、本学と地域、メディアの連携による成果の一例として、本年度の日本新聞協会賞を受賞した中国新聞の連載写真企画「命のゆりかご～瀬戸内の多様な生態系」（瀬戸内海の生態系に関するルポ）について紹介があった。

なお、次の事項について意見があった。

- ・ 積極的な広報発動について

以上